令和８年度１２月補正予算のあらまし

〇次代を担う人材の育成と地域の活力を支えるため、以下の４つの主要事業を実施
〇人事委員会勧告に基づく給与改定等を実施
〇県税収入や繰越金等の歳入の増加、年度内の事業執行見込みを踏まえた所要の調整

○ 主要事業

- 価格高騰の影響を受ける事業者への追加支援 [240百万円]
- N-E.X.T.(ネクスト)ハイスクール構想に基づく高校教育改革の取組 [124百万円]
- 幼稚園教諭等の人材確保のための人材バンク創設 [5百万円]
- 地域未来基金の設置 [7,014百万円]







※イメージ図

令和８年度１２月補正予算のあらまし

150th anniversary 三重県誕生150周年

① 価格高騰の影響を受ける事業者への追加支援（２４０百万円）

●中小企業・小規模企業者への融資枠の拡大
●配合飼料価格が急騰する中、経営が逼迫している魚類養殖業者への一部助成

※対象者や補助内容といった制度内容は変更なし（既決予算の不足額の補正）

① 中東情勢対応融資枠の拡大 （126百万円＋債務負担行為）

背景

●原油調達価格の高止まり

中東情勢に伴う原材料・資材価格の高騰により、中小企業・小規模企業の資金繰りへの影響が継続。

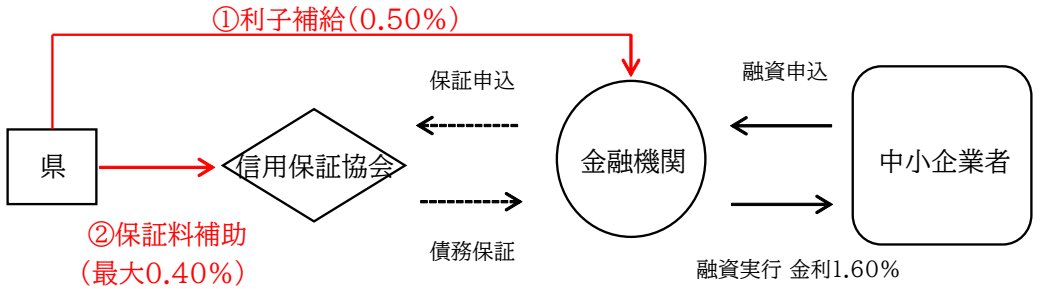
6月補正予算で創設した中東情勢対応融資枠に対し、申込額が枠を超過。

対策

●中東情勢対応融資枠の拡大

6月補正予算で創設した中東情勢対応融資枠について、これまでの申込状況及び今後の見込みをふまえ、融資枠を拡大

融資枠：**40億円 ⇒ 200億円**



② 魚類養殖業者の配合飼料価格高騰への追加支援 （114百万円）

背景

●漁業用配合飼料価格の高騰

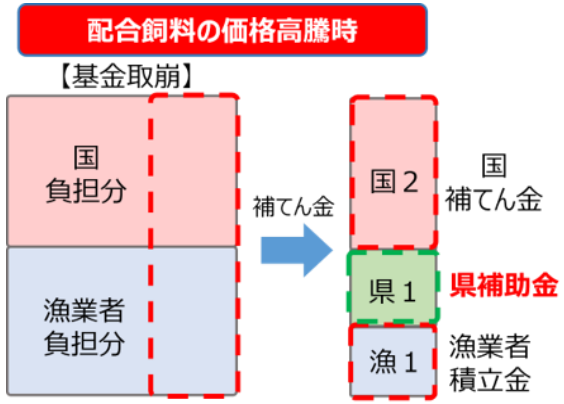
令和8年6月以降、エルニーニョ現象の影響により、主要漁場での配合飼料原料の不漁が続いており、配合飼料価格が高騰

対策

●魚類養殖業者への追加支援

配合飼料価格高騰への対策として、漁業経営セーフティネット構築事業にかかる事業者負担について追加支援を行う

支援額：**331百万円（既決） ⇒ 445百万円**





※イメージ図

② N-E.X.T.（ネクスト）ハイスクール構想に基づく高校教育改革の取組（124百万円）

●改革先導校（3校）における先端実習設備の整備及び施設整備に向けた現地測量等

本県の高校教育改革の方向性

改革の背景

① 成長産業・社会基盤を支える人材の不足（国家的課題）
② 将来の担い手減少を見据えた生産性/収益性向上の必要性
③ AIの実装などデジタル技術の目まぐるしい発展

改革のPOINT 01
教育課程まで切り込んだ学校改革
- 教育課程の再編
- AI・DXの推進
- 探究/実装の推進
- 生涯学び続ける力

×

改革のPOINT 02
社会と共に生徒を育てる学校改革
- 産業界との共創
- 地域社会接点創出
- 大学との連携強化
- 外部人材の活用

改革先導校の主な取組 ※財源は国補助（補助率10/10）により造成した基金を活用

四日市工業高校
半導体を中心とした**ものづくりイノベーション**人材
- 5年一貫の高度専門人材育成教育プログラムの構築
- 「半導体探究」科目の新設
- 半導体ラボの整備

12月補正の主な内容
- 半導体ラボ等の整備に向けた**外部委員による技術審査会**の実施（15万円）

相可高校
食×農の新たな価値を創造する人材
- 農業経営人材/料理人の育成
- AIを活用した松阪牛の飼育実践
- 学科横断型の「バリューチェーン科目」の新設

12月補正の主な内容
- **スマート農業備品整備**（6,517万円）
  ※ドローン、3D測量機器、スマート重機等
- **農場・果樹園の測量**（5,899万円）

伊勢高校
科学的に考える力を活用し、**次世代の社会を創造**する人材
- 「未来探究科学」科（仮称）新設、文理撤廃、単位制導入
- 「AI・データサイエンス探究」を新設
- 産業界・大学等と連携した課題探究

12月補正の主な内容
- 理数系人材の育成、普通科改革に向けた**先進地視察等**（59万円）

（画像はすべてイメージ）

③ 幼稚園教諭等の人材確保のための人材バンク創設（5百万円）

●幼稚園教諭等の就業支援、マッチング支援のための人材バンクを創設

背景・課題

●幼稚園教諭等の人材不足
　幼稚園教諭志望者と幼稚園のマッチングを支援する仕組みがない
●幼保の連携不足
　共に未就学児の成長を支える幼稚園教諭と保育士について、人材確保・仕事の魅力発信・研修などで連携が必要

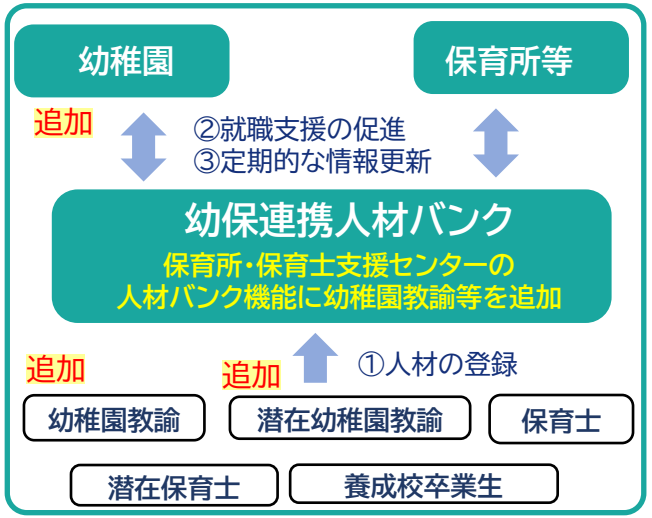
有効求人倍率の推移（年平均）

職種	H29	R6
全職種	1.35	1.14
幼稚園教諭	1.66	2.71
保育士	2.47	2.95

都道府県で唯一の採択

文部科学省の実証事業
幼稚園教諭等の人材確保のための人材バンク創設・コンソーシアム構築事業
を受託して実施

事業内容



●保育士の就業支援を行う「保育士・保育所支援センター」の人材バンクの対象に幼稚園教諭等を追加
●幼児教育コーディネーターを任用し、就職希望者のニーズ把握・就労に向けた助言
●幼保が連携・協働し、小中校生へ仕事の魅力発信

① 人材の登録
養成校や幼稚園団体等と協働し、積極的な登録を促す体制を構築して、バンクへの登録を促進

② 就職支援の促進
求人側と求職側のニーズを把握し、適切なマッチング支援を行い、人材確保・定着率向上を促進

③ 定期的な掲載情報更新
各主体との密な連携により、研修やイベント情報など、定期的な掲載情報の更新



※イメージ図